



### 五年生の考える秋のスイーツ

セブンイレブンでの展示をご覧いただけいでいますでしょうか？今度は五年生の展示が始まりました。自分で考えた秋のスイーツを展示します。

商品化してほしくなるような、見た目もかわいなおいしそうなスイーツの絵を展示します。ぜひご覧ください。個人情報保護のため、名前がありませんので、ご注意ください。

- 五年一組 十月二十日(火)～十一月一日(日)
- 五年一組・二組混合 十一月三日(火)～十一月十五日(日)
- 五年二組 十一月十七日(火)～十一月二十九日(日)

### 「おっ」と思ったこと

時々、突然拾ったものや、つくったり描いたりしたものを子供からもらう時があります。授業ではない時に、教室や自宅で見付けたりつくったりしたものは、本当にその子がよいと思つたものやその子の考えが詰まっています、すく面白いです。いつもできるだけ大切に飾つたり、保管したりしています。

#### 四年生

「幸せをよぶ

鈴(立ち上が

れねんど)」で

つくった土鈴

が焼き上がり、

アクリル絵の具で色塗りをしました。自

分のつくった形に合わせて、色を工夫し

て塗りました。模様を描いたり、部分ご

とで色を区切るように塗ったりして、工

夫していました。コロコロと鳴りますの

で、お家で楽しんでほしいです。

「彫りあと実験室(ほってすつてみつ

けて)」も完成しました。今回は彫つた感

じに注目して、

思い付いたもの

を描きました。

今回の発見を次

に活かしてほし

いです。



アマビエ

#### 五年生

「KOOVで光のハーモニ

ー」では、SONYのプログラミング

学習アプリKOOVで、音楽に合わ

せて光らせる活動をしました。最初

はプログラミングの

操作に苦戦しましたが

最後の方は慣れ、音楽

を滑らかに奏でたり、

光の色や速さを上手に

プログラミングできま

した。

「糸のこ すいすい」

も、完成しました。

感激したのは、作品の見せ方まで自

分で考えて、鑑賞活動の準備をした

子がいたことです。作品を作るだけ

でなく、見る人にと

う伝えるか考えよう

とする姿に高学年に

なったのだなあと、



府中市立  
府中第七小学校  
図画工作科  
令和2年  
10月29日発行  
伊藤 志帆

個人情報保護の  
ため児童の名前  
と顔は記載して  
いません。

### 十月の授業の様子

#### 一年生

「すきないろなあ

に？」では色水作りをしました。

乳酸菌飲料のペットボトル容器を持って来てくださったご家庭に感謝いたします。職員室前の廊下に展示しています。

似た色をたくさんつくって比べるなど、少しの違いも楽しんでいました。



#### 三年生

「星をかった

日」では、同

じ名前の絵本

を読んで、自分の考えた星を描き

ました。歯ブラシと網でスプレーのような表現ができることや、ビ―玉を転がしてつくった模様のある紙を使うなど、新しく学んだことを活用している子もいます。筆使いは一学期の筆使いの研究をよく生かしていました。

星のアイデアもよく、紫のものを持つている人が入ることのできる星やわたあめの星など夢いっぱい作品ができました。



### 美大生だったころ

最近「最後の秘境

東京藝大」という本を

読みました。私は藝大

出身ではありません

が、自分が学生の頃の

ことを思い出しまし

た。絵を描くための材

料が高くてお金なく、

大学生らしいことは

ほとんどしていませ

んでしたが、絵のこと

だけ考えられた幸せ

な時間でした。



#### 六年生

「板から

何が？」が完成

しました。

今回は六年生

らしいこだわり

を多く感じられ

る作品となりました。蝶番を使って蓋を

開閉したり、ヒートンを付けてアクセサ

リーなどを掛けられるようにしたり、新

しい材料をよく考えて使っていました。

また、色の使い方も、楽しく感じる色はど

んな色かよく考えていました。パステル

カラーにしたり、鮮やかな原色をたくさ

ん使ったり、自分の思いに沿って決めて

いました。今回の作品では完璧なものをつ

くるのが目的ではありません。釘の

打ち方や組み立てる

順番など、もっとよ

くするための気付き

は、これかに活かしてほしいです。

